

各位

会社名 筑波精工株式会社
代表者名 代表取締役社長 傅 寶菜
(コード番号: 6596、TOKYO PRO Market)
問合せ先 取締役管理部長 松坂 一生
TEL 0285-55-0081
URL <https://tsukubaseiko.co.jp/>

通期の業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2022年5月13日に公表しました2023年3月期(2022年4月1日～2023年3月31日)の通期業績予想につきまして以下のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

業績予想の修正について

2023年3月期通期業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

(百万円未満切捨て)

	売上高	営業利益 (損失△)	経常利益 (損失△)	当期純利益 (損失△)	1株当たり 当期純利益 (損失△)
前回発表予想(A)	百万円 372	百万円 7	百万円 6	百万円 1	円 銭 △0.38
今回修正予想(B)	217	△87	△87	△96	△25.93
増減額(B-A)	△155	△95	△94	△98	
増減率(%)	△41.7%	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	215	△74	△73	△113	△30.33

修正の理由

通期業績予想に関しましては、2021年から2022年初頭に見られたテレワーク等による特需の反動により中間期までに若干下向いていたスマホ・ディスプレイ業界からの受注が更に低下したことに加え、シリコンサイクルのダウントレンドや、世界的な利上げによるリセッションを見越した様々なメーカーにおける設備投資の見直しや延期などが幅広く見られ、下半期の受注予算が大きく剥落しました。

また、中間期に見られた部材調達の障害の多くが解消したことから、薄化したシリコンウエハを正確に位置決めして、Supporter®に吸着させる為に使用する自動機並びに半自動機の営業にも注力したことで、延び延びとなっていたSupporter®の本格的製造ラインでの使用を前提とした受注を今下半期において漸く獲得(大口受注のプレスリリースを本日開示しております)しましたが、その売上額の多くが来期の売上となり、今期売上への貢献は少額に留まりました。

(注)業績の予想に関する注意事項

上記の予想数値は現時点で得られた情報に基づいて判断したものであり、実際の業績はさまざまな要因により当該予想と異なる可能性があります。

以上